



玉名ロータリークラブ週報

2019
?
2020



R I 会長	■	マーク・ダニエル・マローニー			
地区ガバナー	■	瀧			満次
会長	■	松	崎	健	司
幹事	■	堀	本	武	子
公共イメージ向上・IT委員長	■	坂	梨	恭	

例会日 ■ 毎週木曜日 / PM12:30~13:30
 例会場 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 50-1 司ロイヤルホテル内
 TEL(0968)73-8888 FAX(0968)73-8008
 事務所 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 540-1-102
 TEL(0968)73-3399 FAX(0968)74-3939

令和元年 11 月 21 日 No.2458

玉名 R C メールアドレス jimu@tamanar.club

ホームページ <http://tamanar.club>

【会長の時間】松崎会長

R 財団(国際奉仕)について

2018~2019 年度(2019 年 2 月 24 日)に行われた「国際奉仕のつどい」セミナーにおいて、永田壮一副ガバナーが寄せられた想いの中に次のようなことが述べられています。

ロータリークラブ定款第 6 条には奉仕の第四部門である国際奉仕は、「書物など読むことや通信を通じて」さらには、「他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて」「他国の人々とその文化や主幹、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって」

「国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動からなるものである。」と定義されておりますと。

同日、R 財団奨学生として、リーズ大学大学院にて国際公衆衛生学修士習得され、ハイチ共和国、バングラデッシュやアフリカブルキナフアソ等への医療支援をされている大類隼人医師を迎え、その活動を明らかにし、海外の地域社会のニーズに応えるために、ロータリーの人道的社会活動がいかなるものかを話していただきました。

そして、今日では国際奉仕プロジェクトは、ロータリー財団グローバル補助金なくして成り立ちませんと。

大類先生は、認定 NPO 法人 FUTURR CODE に所属され、現地で貧困により診療を受けられない人々に治療や医療人材に努めておられます。特に救急救命と自立する生きるべき(産業)に関する事業にも取り組んでおられます。

その大類先生の話に共感共鳴し、私の活動方針の中に「グローバルな奉仕活動にたずさわっている人々の支援を考えて行きたい」と述べているところです。

まだ、先だつての地区大会では 8 名の米山奨学生が紹介され、それぞれの分野で活躍されており、頼もしく、誇らしげに感じ、併せてわれわれの奉仕活動についても誇りを感じました。

今日は、地区大会からロータリー財団・米山奨学委員会よりお出でいただき、ロータリー財団についてお話をいただきますので、より深い理解とご支援をお願いしたいと思います。

【幹事報告】堀本幹事

○熊本城東 RC より、例会変更のおしらせが来ています。

日時：11月25日（月）⇒同日12：30～職場訪問例会
「アールテラス」ビル

○荒尾 RC より、例会変更並び休会のお知らせが来ております。

日時：12月11日（水）同日 18：30～年忘れ家族懇親会の為
場所：ホテルヴェルデ

日時：12月18日（水）通常例会 12：30～
場所 ホテルブランカ ⇒ ホテル有明会館変更

日時：12月25日（水）⇒*定款第7条第1節に基づき休会

○熊本東 RC より、例会変更のおしらせが来ています。

日時：11月26日⇒同日職場訪問例会のため
場所：「日本銀行」熊本支店

○熊本江南 RC より創立50周年記念式典・祝賀会のご案内が来ています。

日時：2020年2月8日（土）16：30～17：50 祝賀会 18：10～19：30
会場：ニューオータニホテルズ ザ・ニューホテル熊本

○玉名商工会議所より、会報 花しょうぶが来ています。

○大分キャピタルロータリークラブ創立20周年記念式典・祝賀会記念誌が来ています。

【スマイル報告】渡邊太委員長

松崎会長・堀本幹事・・・熊本江南 RC 林明様のご来訪心から歓迎致します。

田中さん・・・熊本江南 RC 林明様のご来訪心から歓迎致します。寒くなりました。皆様
風邪を引かないように注意しましょう。

大石さん・熊本江南 RC 林明様のご来訪心から歓迎致します。卓話ありがとうございます。

山田司さん・中嶋さん・吉岡さん・吉田彰さん・井上さん・品川さん・田原さん・田中さん

小山さん・平田さん・鶴田さん・渡邊太さん・・・熊本江南 RC 林明様のご来訪心から歓迎致します。

松本さん・宮本徹さん・・・会議のため早退します。

前回までの累計 ￥468,000

今 回 ￥ 27,000

合 計 ￥468,000

【出席報告】 渡邊太委員長

本日の出席	会員数	49 (45) 名	欠席者	浅地 深見 浜田 福田 本田 古賀 児玉 前田 西田 西嶋 小関 志賀 杉谷 坂梨 瀧川 上村 上田継 上田士 山田邦 山田勝 山口 吉田光 広瀬
	出席数	22 名		
	出席率	48.89%		
前回の出席	前回出席数	28 名	前回の メイクアップ	小関 井上 上田士
	修正出席数	31 名		
	修正出席率	67.39%		
出席規定適用免除者		9 名		

【今後のプログラム予定】

11月28日(木) ロータリー財団 ローターアクト年次大会報告
夜例会 場所：さつき別荘

【卓話】

ロータリー財団について
RI2720 地区 副部門長 林明様



RID2720 2019~2021
ロータリー財団

グローバル補助金

(地区補助金②~④)

ロータリー財団 RI2720 地区
副部門長 林明

地区補助金支給基準

	条件	備考
①	地区補助金管理セミナーに参加すること	毎年1月又は2月
②	地区とMOUを締結すること	会長エレクト・ノミニーに署名が必要
③	ロータリー財団の使命に沿った事業であること	健康状態の改善・教育・貧困救済 ロータリアンが積極的に関与すること
④	授与と受託の条件に沿っていること	R財団が定めた運用規定 ハンドブック P12
⑤	補助金額が総予算の半分以上であること	
⑥	クラブの過去3年間のR財団寄付額に応じて上限がある(寄付0のクラブは無資格)	
⑦	申請事業は各クラブ1事業とする	複数の事業をする場合はどちらかに絞ること
⑧	算出した補助金の千円未満は切り捨て	151,200円の場合151,000円となる
⑨	地区R財団補助金審議・監査委員会にて議論・決定	イレギュラーなケースの厳正な対応をします

6つの重点分野





グローバル補助金による活動の種類

グローバル補助金は、ロータリーの6つの重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす国際的活動を支援します。クラブと地区は、グローバル補助金を通じて地域社会のニーズに対応する活動を行うことで、グローバルなパートナーシップを強化できます。

1. 人道的プロジェクト

- ① 重点分野の1つもしくは複数のプロジェクトであること
- ② 恩恵を受ける地域社会やロータリークラブと協力し立案する
- ③ G補助金を使い尽くされた後も持続する成果をもたらすものであること
 - 例)・東南アジアの山岳地帯の小学校へ浄水器の設置
 - ・アフリカの先住民部落にマラリア予防の為に蚊帳を多数寄贈し予防の為に教育を実施
 - ・南米の貧困家庭に対し屋根と雨水管や畑を寄贈し教育指導を実施



3. グローバル補助金による奨学金

グローバル補助金を使って、海外の大学院でロータリーの6つの重点分野のいずれかに関連する分野を学ぶための奨学金を提供できます。奨学金の期間は1～4年であるため、学位取得を目的としてこの奨学金を利用することも可能です。また、給付型奨学金の為、返済の必要はありません。

期間終了後、就職または就学した時、ローターアクトクラブ、Eークラブ、ロータリークラブ等へ入会し、親睦と奉仕活動を通じて全世界の人々の間により良い信頼関係を構築する架け橋となることが望めます。

参考) 2720 地区においては、2016～2017 に2名、2017～2018 に2名留学
2018～2019 4名留学中 (内、地区補助金1名)

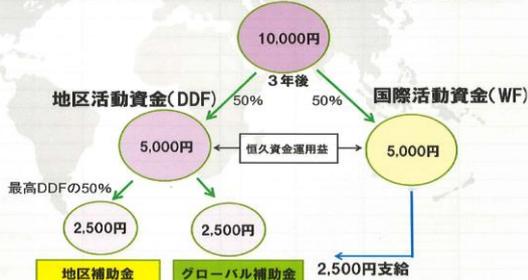


グローバル補助金地区基準 (2720 地区)

- ① 補助金管理セミナーに出席していないクラブは無資格
- ② MOUと各種書類を期限内に提出すること
- ③ 年次基金の寄付額が0のクラブは無資格
- ④ 一事業あたりのクラブ負担金が1,000ドル以上であること
- ⑤ グローバル補助金の「授与と受託の条件」に沿っていること
- ⑥ 申請事業は各クラブ一事業とする
- ⑦ 一事業あたり予算は30,000USドル以上とする
但し上限は400,000USドル
- ⑧ 地区内での補助金申請総額が、地区の総予算を超えた場合は、グローバル補助金審議委員会にて決定する



寄付金の流れ R財団の年次基金へ寄付をします



10,000円寄付して7,500円は我々の事業で使用できる



ロータリー財団へのご寄付

ロータリー財団委員会より、ロータリアンに寄付をお願いします。ロータリー財団は、国際ロータリーの慈善部門で、ロータリアンと支援者による自発的な寄付のみに支えられています。財団の補助金を通して、ロータリアンは、人々の健康状態の改善、教育支援、貧困救済に努め、世界理解、親善、平和を推進する活動を行うことができます。クラブのロータリアンにロータリー財団の趣旨を理解していただき、少しでも多くの寄付をしていただくようお願いします。

